

総務環境委員会

説明資料

平成28年3月1日

総務局

目 次

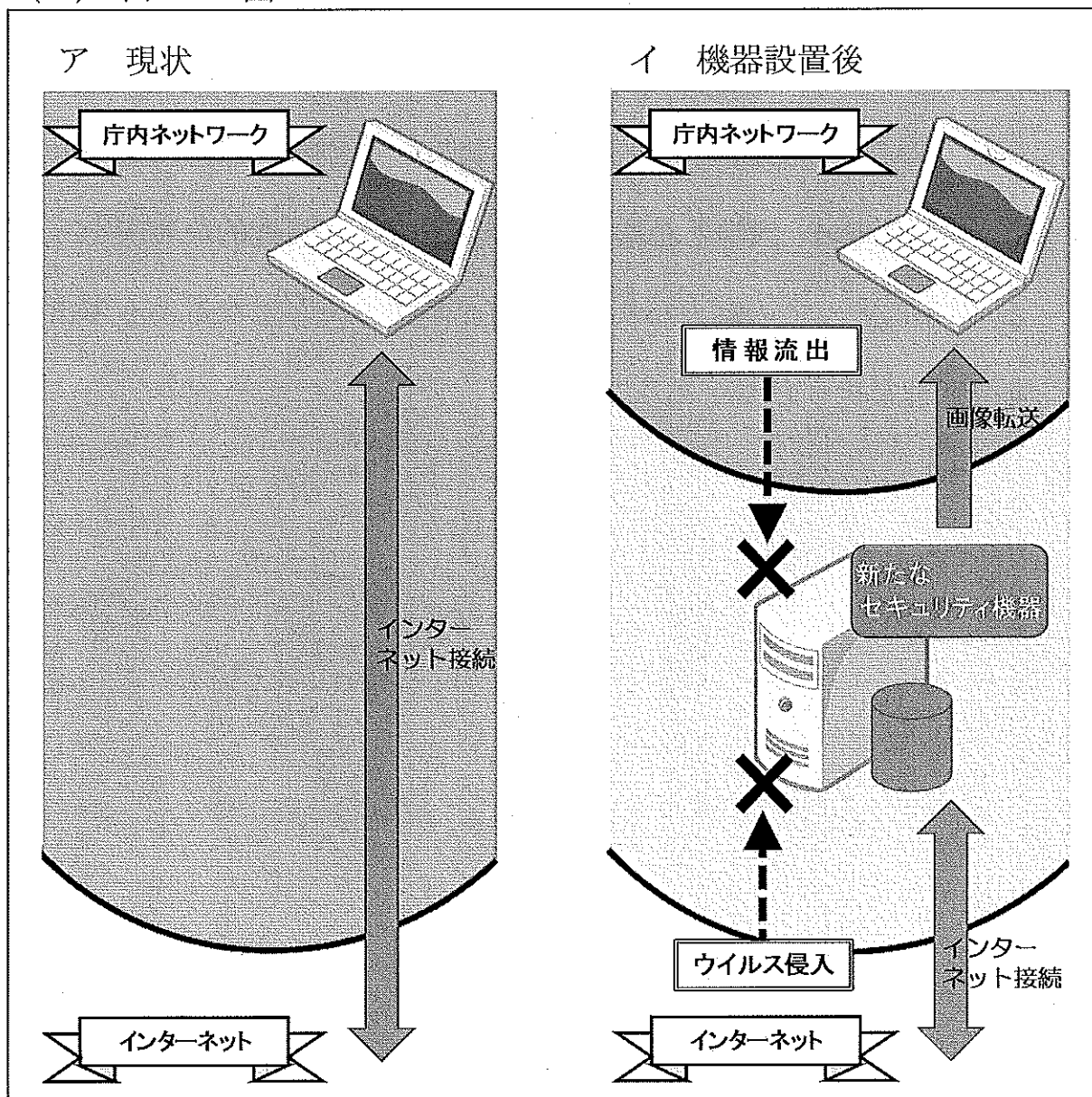
	頁
1 情報セキュリティの強化について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 本市における大学政策推進の考え方について・・・・・・・・	2
3 学生タウンなごやの推進にかかる経費の内訳について・・	3
4 連携コーディネーターについて・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5 大学との連携について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5

1 情報セキュリティの強化について

(1) 概要

- ・ 庁内ネットワークとインターネットとの間に新たなセキュリティ機器を設置し、庁内ネットワークの各パソコンがWeb閲覧を行う際は、この機器を通してWeb閲覧の画像を見ることになる。
- ・ 各パソコンが直接インターネットへ接続しない仕組みとなるため、ウイルス侵入を防止する機能が強化される。
- ・ 各パソコンからインターネットへの経路が遮断されるため、情報流出を防止する機能が強化される。

(2) イメージ図



2 本市における大学政策推進の考え方について

(1) 背景

少子化の進行や都市間競争の激化による圏域外への流出などにより、今後学生数が減少することが懸念されるなかで、学生数の減少が、経済規模の縮小や都市の活力や魅力の低下を招く恐れがあり、学生から選ばれるまちづくりをすすめていく必要性が高まっている。

(2) 本市が果たすべき役割

個々の大学がこれまで以上に取り組みを進めることに加え、大学間、大学と地域、大学と企業との連携を強化し、長期的な展望をもって、学生にとっての魅力があり、学生が集まるまちとなるよう本市が旗振り役を担う必要がある。

3 学生タウンなごやの推進にかかる経費の内訳について

区 分		金 額	内 容	
学生 活動 支援	連携コーディネーター	千円 3,000	業務委託	千円 3,000
	活動拠点の設置	2,300	賃料 備品整備等	1,700 600
	地域貢献活動の補助・表彰	1,600	活動の補助 活動の表彰	1,200 400
魅力発信		5,300	情報誌 ポータルサイト	2,800 2,500
合 計		12,200		

4 連携コーディネーターについて

(1) 役割

- ・学生や大学のシーズと企業、地域のニーズをマッチングし連携した取り組みとなるようコーディネートする。
- ・学生の何かやってみたいという思いを具現化させるため、活動のアドバイスや相談などのサポートを通して、活動の方向性をまちの活性化や社会貢献などに資する取り組みに促していく。

(2) 資質

まちづくり、ボランティア、イベント、広報などといった様々な観点でのアドバイスができるような知見を持ち、活動拠点において学生活動をサポートすることができる人材

(3) 人材の確保

業務委託により、資質を備えた人材を確保するとともに、活動拠点において対応時間に交代で1名配置

(4) 対応時間

月曜日～日曜日、1日6時間を基本

5 大学との連携について

(1) 学生タウンなごや推進ビジョン策定時におけるワークショップ参加大学

大 学	部 署
愛知学院大学	名城公園キャンパス事務室
愛知淑徳大学	コミュニティ・コラボレーションセンター
愛知大学	名古屋総務課
愛知みずほ大学短期大学部	事務局総務室
椋山女学園大学	総務部総務課
大同大学	学生室
豊田工業大学	総務部
名古屋音楽大学	庶務課
名古屋学院大学	企画地域連携室
名古屋工業大学	総務課
名古屋商科大学	学生支援部門学生担当
名古屋市立大学	事務局学術課
名古屋大学	総務部総務課
名古屋文理大学	地域連携センター
南山大学	学長室
藤田保健衛生大学	地域連携教育推進センター
名城大学	経営本部渉外部

(2) 今後の推進体制

学生タウンなごや推進ビジョン策定時におけるワークショップ参加大学をはじめ、大学、地域、企業と共同し「学生タウンなごや検討会議（仮称）」を設置する。

財政福祉委員会資料

平成28年3月1日

財 政 局

1 入札状況について

(1) 打越公営住宅新築工事

ア 予定価格 641,190,000円

イ 入札結果

事業者名	技術的な要素 の 評 価 点 ① (配点：130点)	標準点	加算点	施工計画
		(100点)	(30点)	(-)
株式会社日東建設	121	100	21	-
日本国土開発株式会社 名古屋支店	121	100	21	-
まるひ建設株式会社 名古屋支店	103	100	3	-

(注) 1 総合評価値の高い者を落札者として決定する。

2 予定価格及び入札金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 東山動植物園ゴリラ・チンパンジー獣舎新築工事

ア 予定価格 639,461,000円

イ 入札結果

事業者名	技術的な要素 の 評 価 点 ① (配点：145点)	標準点	加算点	施工計画
		(100点)	(45点)	(15点)
日本国土開発株式会社 名古屋支店	134	100	34	15

(注) 1 総合評価値の高い者を落札者として決定する。

2 予定価格及び入札金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

企業の 施工実績 (13点)	配置予定技 術者の能力 (6点)	地域貢献・ 地域精通度 (8点)	その他 (3点)	入札金額 (円) ②	総合評価値 (①/②) ×10,000,000
8	6	6	1	609,000,000	1.9868 (<じ)
10	6	3	2	609,000,000 (落札率 94.9%)	1.9868 落札 (<じ)
2	0	1	0	628,000,000	1.6401

企業の 施工実績 (13点)	配置予定技 術者の能力 (6点)	地域貢献・ 地域精通度 (8点)	その他 (3点)	入札金額 (円) ②	総合評価値 (①/②) ×10,000,000
10	4	3	2	639,461,000 (落札率100.0%)	2.0955 落札

財政福祉委員会

説明資料

<目次>

- | | | |
|---|-----------------------|----|
| 1 | がん検診の経費及び受診者数の推移 | 1頁 |
| 2 | がん検診の月別受診者数の推移及び対前年度比 | 2頁 |
| 3 | がん検診受診率の目標と実績 | 3頁 |
| 4 | がん検診受診率の他都市比較 | 4頁 |
| 5 | がん検診の要精検率等 | 5頁 |

平成28年3月1日

健康福祉局

1 がん検診の経費及び受診者数の推移

区 分		26年度	27年度			差引
		実績	当初予算	執行見込	対前年度比	
胃がん	経費	589,092千円	677,406千円	667,439千円	113.3%	△9,967千円
	受診者数	48,611人	55,250人	54,421人	112.0%	△829人
大腸がん	経費	124,284千円	134,330千円	143,348千円	115.3%	9,018千円
	受診者数	120,447人	131,550人	138,315人	114.8%	6,765人
肺がん	経費	129,295千円	139,260千円	145,314千円	112.4%	6,054千円
	受診者数	121,849人	131,000人	136,558人	112.1%	5,558人
子宮がん	経費	794,008千円	818,712千円	898,919千円	113.2%	80,207千円
	受診者数	86,784人	88,530人	96,698人	111.4%	8,168人
乳がん	経費	320,326千円	369,987千円	430,937千円	134.5%	60,950千円
	受診者数	37,554人	42,690人	49,626人	132.1%	6,936人
前立腺がん	経費	301,638千円	339,660千円	345,261千円	114.5%	5,601千円
	受診者数	51,063人	56,000人	56,885人	111.4%	885人
計	経費	2,258,643千円	2,479,355千円	2,631,218千円	116.5%	151,863千円
	受診者数	466,308人	505,020人	532,503人	114.2%	27,483人
胃がんを除く計	経費	1,669,551千円	1,801,949千円	1,963,779千円	117.6%	161,830千円
	受診者数	417,697人	449,770人	478,082人	114.5%	28,312人

注：医療機関における受診について計上

2 がん検診の月別受診者数の推移及び対前年度比

区 分		4月～9月計	10月	11月	12月
胃 がん	26年度	20,113人	4,868人	5,077人	4,461人
	27年度	21,200人	5,351人	5,725人	5,075人
	対前年度比	105.4%	109.9%	112.8%	113.8%
大腸がん	26年度	52,184人	13,126人	12,103人	9,471人
	27年度	55,911人	15,322人	14,126人	10,873人
	対前年度比	107.1%	116.7%	116.7%	114.8%
肺 がん	26年度	54,564人	13,168人	12,679人	10,064人
	27年度	57,036人	14,551人	14,658人	11,307人
	対前年度比	104.5%	110.5%	115.6%	112.4%
子宮がん	26年度	43,003人	7,636人	7,123人	6,422人
	27年度	43,747人	9,133人	8,052人	7,398人
	対前年度比	101.7%	119.6%	113.0%	115.2%
乳 がん	26年度	15,404人	3,664人	3,481人	3,512人
	27年度	16,297人	4,799人	5,124人	4,788人
	対前年度比	105.8%	131.0%	147.2%	136.3%
前立腺がん	26年度	25,198人	5,522人	4,637人	3,632人
	27年度	25,962人	6,053人	5,452人	4,160人
	対前年度比	103.0%	109.6%	117.6%	114.5%
計	26年度	210,466人	47,984人	45,100人	37,562人
	27年度	220,153人	55,209人	53,137人	43,601人
	対前年度比	104.6%	115.1%	117.8%	116.1%

注：医療機関における受診者数

3 がん検診受診率の目標と実績

(単位：%)

区 分	26年度実績	34年度目標
胃 がん	10.6	50.0
大 腸 がん	22.4	50.0
肺 がん	19.5	50.0
子 宮 がん	52.7	65.0
乳 がん	37.0	50.0
前 立 腺 がん	29.5	50.0

注1：受診率の算出対象年齢は、40歳から69歳まで（子宮がんは20歳から69歳まで、前立腺がんは50歳から69歳まで）

注2：子宮がん検診、乳がん検診の受診率の算定（受診間隔は2年度に1回）

$$\frac{(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数})}{(\text{当該年度の対象者数})} \times 100$$

注3：目標は「健康なごやプラン21（第2次）」に掲げた本市の目標

4 がん検診受診率の他都市比較

(平成26年度)

区分	名古屋	札幌	川崎	横浜	京都	大阪	神戸	福岡
	%	%	%	%	%	%	%	%
胃がん	10.6	8.0	9.2	6.7	2.8	4.7	5.6	10.9
大腸がん	22.4	16.0	17.9	17.0	8.1	10.9	26.6	12.0
肺がん	19.5	3.4	15.3	6.4	8.9	6.4	4.6	4.3
子宮がん	52.7	47.0	33.7	37.1	21.5	27.5	26.0	46.5
乳がん	37.0	36.1	32.6	30.8	24.1	24.5	37.2	29.8
前立腺がん	29.5	—	—	未算定	3.6	—	未算定	10.1

注1：人口が概ね150万人以上の都市について記載

注2：受診率の算出対象年齢は、40歳から69歳まで（子宮がんは20歳から69歳まで、前立腺がんは50歳から69歳まで）

注3：子宮がん検診、乳がん検診の受診率の算定（受診間隔は2年度に1回）

$$\frac{(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数})}{(\text{当該年度の対象者数})} \times 100$$

注4：前立腺がん検診は、札幌市、川崎市、大阪市が未実施

5 がん検診の要精検率等

(平成25年度)

区分	受診者数 (A)	要精検者数 (B)	要精検率 (B/A)	精密検査受診者数 (C)	精密検査受診率 (C/B)	がん確定診断者数 (D)	がん発見率 (D/A)	陽性反応適中度 (D/B)
	人	人	%	人	%	人	%	%
胃がん	50,225	5,295	10.5	3,466	65.5	57	0.11	1.08
大腸がん	118,795	11,512	9.7	6,596	57.3	366	0.31	3.18
肺がん	115,055	5,067	4.4	3,140	62.0	93	0.08	1.84
子宮がん	85,236	2,595	3.0	1,334	51.4	105	0.12	4.05
乳がん	41,079	4,609	11.2	3,593	78.0	192	0.47	4.17
前立腺がん	47,404	4,156	8.8	1,996	48.0	367	0.77	8.83

教育子ども委員会 説明資料

目 次

- 1 図書館の主な利用実績について 1 頁

平成 28 年 3 月 1 日
教 育 委 員 会

1 図書館の主な利用実績について

区 分	館	24年4月～ 25年1月	27年4月～ 28年1月 (24年度同期比)
貸出冊数 (団体除く)	志段味	345,360冊	348,865冊 (101.0%)
	全館	9,274,022冊	8,984,516冊 (96.9%)
利用者数 (団体除く)	志段味	93,077人	94,932人 (102.0%)
	全館	2,801,176人	2,766,248人 (98.8%)
入館者数	志段味	165,183人	172,494人 (104.4%)
	全館	5,547,937人	5,485,190人 (98.9%)

貸出冊数 (団体)	志段味	1,946冊	2,932冊 (150.7%)
	全館	60,288冊	72,003冊 (119.4%)
館外事業 実施回数	志段味	14回	60回 (428.6%)
	全館	1,007回	1,114回 (110.6%)

(注) 館外事業実施回数は、学校・保健所・トワイライトスクールにおける読み聞かせ等及び音読教室事業の実施回数を合計したもの。

土木交通委員会

説明資料

平成28年3月1日

緑政土木局

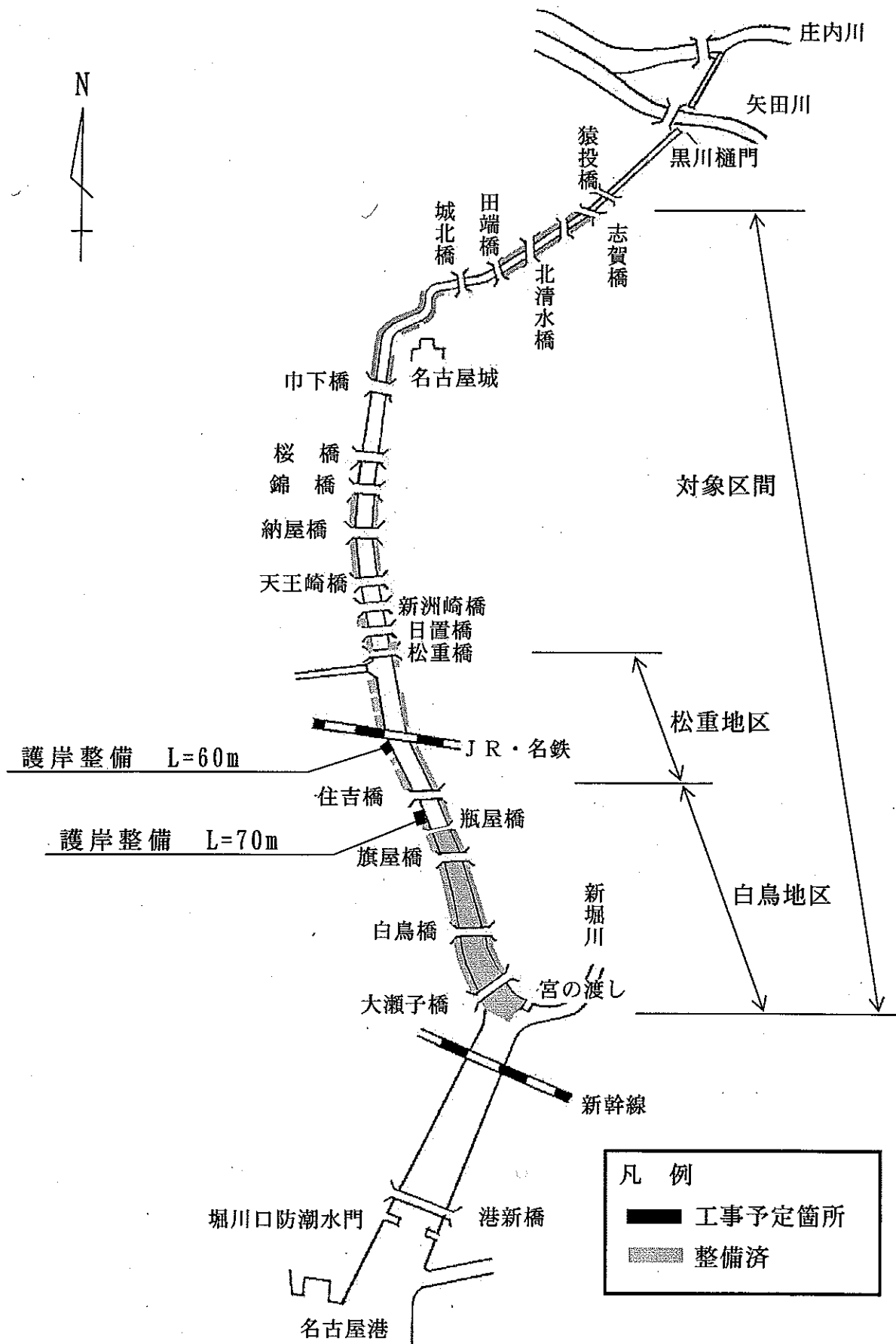
目次

	頁
(道路橋りよう総務費)	
1 国直轄道路事業負担金について	1
(治水改良費)	
2 堀川の工事予定箇所について	2

1 国直轄道路事業負担金について

区 分	主 な 内 容	負 担 金
新設・改築	302号西南部改築 近畿自動車道伊勢線新設 など	百万円 1,700
共同溝・ 電線共同溝	302号鳴海共同溝 など	768
交通安全	防護柵・道路標識 など	220
計		2,688

2 堀川の工事予定箇所について



土木交通委員会説明資料

平成28年3月1日

交 通 局

目 次

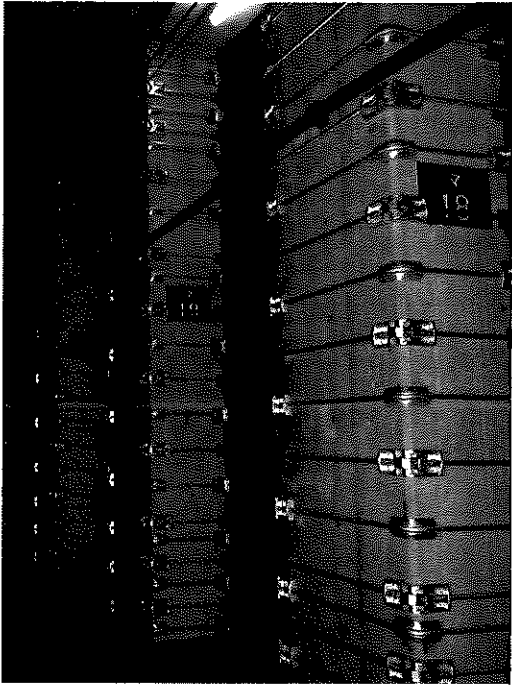

ページ

1	耐震補強の実施箇所	1
2	駅間（地下部）の耐震補強工法の概要及び工期	2

1 耐震補強の実施箇所

区 分	駅	駅 間
東 山 線	岩 塚 栄	八 田 ~ 岩 塚 八 塚 ~ 中村公園 名 古 屋 ~ 伏 見 千 種 ~ 今 池 東山公園 ~ 星ヶ丘
名城・名港線	金 山 神 宮 西 日 比 野	—
鶴 舞 線	伏 見 御 器 所 い り な か	—
桜 通 線	国際センター 車 道 今 池	—
箇 所 数	1 1 駅	5 区間

2 駅間（地下部）の耐震補強工法の概要及び工期

工法	リブバー耐震補強工法	一面耐震補強工法
概要	<p>耐震補強の一般的な工法で、柱の周囲を鋼棒で取り囲むように配置し、端部を柱の角で定着する工法です。</p> 	<p>リブバー耐震補強工法が採用できない箇所で、柱の一面のみから補強鉄筋及び補強鋼板を配置する工法です。</p> 
工期	約2か月／本	約3か月／本

經濟水道委員會

說明資料

平成28年2月29日

市民經濟局

1 通知カードの送付状況	1
2 サイエンスパークBゾーン	2

1 通知カードの送付状況

(単位：件)

区	送付数	返戻数	窓口交付数等
千種	80,795	9,743	4,853
東	40,512	6,045	2,735
北	79,827	6,816	3,298
西	71,666	7,703	4,144
中村	72,770	11,873	5,880
中	53,140	14,375	6,052
昭和	52,685	6,758	3,276
瑞穂	50,431	5,317	2,545
熱田	32,731	4,085	2,262
中川	101,692	11,778	6,264
港	68,840	7,119	3,323
南	67,035	6,266	2,981
守山	76,871	6,459	3,585
緑	101,549	7,898	4,047
名東	74,181	8,069	5,781
天白	72,769	7,829	3,756
計	1,097,494	128,133	64,782

注1 平成28年1月末現在

2 窓口交付数等は、区役所・支所の窓口で交付した数のほか、転出や死亡等により交付が不要になった数を含む

2 サイエンスパークBゾーン

(1) 積上金額等

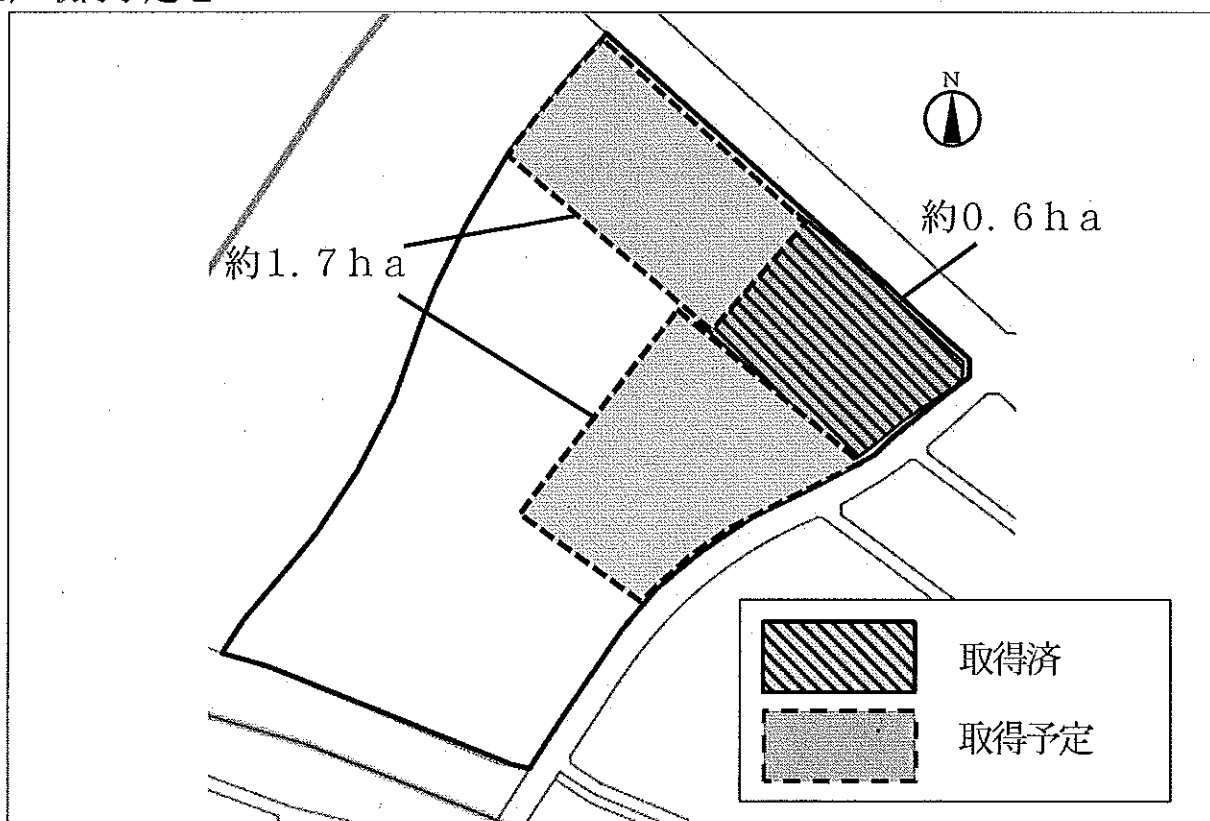
区 分	面 積	積上金額	内 訳	
			取得金額	利子等
	h a	百万円	百万円	百万円
平成26年度末 A	10.2 (5.1)	9,629	6,185	3,444
平成27年度 執行見込 B	1.2 (0.6)	966	661	305
平成28年度 執行見込 C	3.4 (1.7)	3,252	2,089	1,163
平成28年度末 見込 A-B-C	5.6 (2.8)	5,411	3,435	1,976

注 面積は従前地、()書きは仮換地

(2) 整備内容

区 分	主 な 内 容
医療・福祉・健康産業分野研究開発型企业団地立地区画	<ul style="list-style-type: none"> ・今後成長が見込まれる医療・福祉・健康産業分野の研究開発型企业を誘致し、当産業分野の活性化を図る ・研究開発型企业が医療対応型特別養護老人ホーム等との連携（現場ニーズの収集、モニター調査等）、なごやサイエンスパークAゾーンの公的研究機関等との連携を図ることで、革新的な医療福祉機器等の開発を促し、本市の産業振興等に寄与する
医療対応型特別養護老人ホーム等整備区画	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会に適應するため、医療対応型特別養護老人ホームを中心に、介護職員の実習の場、24時間対応型の訪問介護・看護の事業所等を誘致する
民間開発事業者提案区画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業提案募集により、民間のノウハウを活かした地域の活性化に寄与する活用を図る

(3) 取得予定地



注1 面積は仮換地

2 取得予定地の境界線は、道路設計等の実施により確定

(4) 今後の予定

区 分	内 容
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の一部再取得 ・道路等の概略設計
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用地の一部再取得 ・道路等の詳細設計、造成工事等 ・民間開発事業者提案区画の事業者募集 ・医療対応型特別養護老人ホーム等整備区画の事業者募集
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・民間開発事業者提案区画の事業者決定 ・医療対応型特別養護老人ホーム等整備区画の事業者決定 ・医療・福祉・健康産業分野研究開発型企业団地立地区画の立地企業募集、決定 ・道路工事等 ・各区画の工事
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各区画の工事
平成31年度	<ul style="list-style-type: none"> ・各区画の開設

(5) 土地開発公社への利子補給等の縮減見込額

(単位：千円)

平成27年度 予 算 額	平成28年度 見 込 額	縮減見込額
114,633	89,033	25,600

都市消防委員会
説明資料

平成28年3月1日

防災危機管理局

目 次

	頁
1 屋外スピーカーの性能について.....	1
(1) 比較	1
(2) 特長	1
(3) 外観例	1
2 屋外スピーカーの設置場所の変更について.....	2
(1) 変更場所	2
(2) 変更理由	2
3 避難に係る情報等の主な伝達手段について.....	3

1 屋外スピーカーの性能について

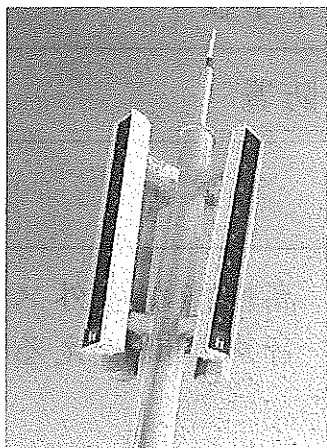
(1) 比較

区 分		現 行	整 備 後
伝達方法	サイレン	市内全域	市内全域
	音 声	一部地域 (主に東海豪雨で被害 が大きかった地域)	市内全域
音の強さ		————	現行の約1.6倍

(2) 特長

指向性が向上したことにより、従来よりも遠くまで明瞭に伝達できるとともに、スピーカー付近でもよりやさしく聞こえる。

(3) 外観例



伝達距離約700m

2 屋外スピーカーの設置場所の変更について

(1) 変更場所

現 行	移 設 予 定 先
ナゴヤドーム	市営前浪荘
三階橋ポンプ所	宮前小学校
西資源センター	見寄公園
稲葉地公園	千成小学校
熱田神宮公園	熱田環境事業所
荒子公園	中島小学校
南陽小学校	南陽交流プラザ
稲永東公園	さくらふれあいホール
小幡緑地（西園）	守山消防署
梅森坂小学校	西山水処理センター
植田小学校	植田北小学校
天白生涯学習センター	天白消防署

(2) 変更理由

既存の設置場所を基本としながら、高性能な屋外スピーカーの導入や新設をすることにより、音声が聞こえる範囲を均一化するように再配置を検討した。

3 避難に係る情報等の主な伝達手段について

区分	概要	特性
同報無線	<ul style="list-style-type: none"> 対象の地域に対して、市内に設置された屋外スピーカーから音声やサイレンで伝達 	<ul style="list-style-type: none"> 停電、断線、^{ふくそう}輻輳に最も強い Jアラートでの自動起動により確実に情報を発信できる
緊急速報メール	<ul style="list-style-type: none"> 対象の地域内の携帯電話に対して、強制的にメールを送信 	<ul style="list-style-type: none"> 停電、断線、^{ふくそう}輻輳に強い 重要な緊急情報を警報音と文字により即時一斉に伝達可能
テレビ	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の協定に基づき、災害時に放送を依頼 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く情報を伝達可能 文字や映像など情報量が多い
ラジオ	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の協定に基づき、災害時に放送を依頼 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く情報を伝達可能 停電、断線、^{ふくそう}輻輳に強い
市公式ウェブサイト	<ul style="list-style-type: none"> トップページの「災害緊急情報」に情報を掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 市独自の情報を大量、即時提供が可能 回線が^{ふくそう}輻輳する可能性がある

(注) 1 平成28年1月末現在

2 Jアラートとは、緊急地震速報、津波警報などの対処に時間的余裕のない事態に関する情報を総務省消防庁が人工衛星を介して送信し、同報無線を自動起動させることにより、市民に緊急情報を伝達するシステム

